



NEWS RELEASE

2021年5月6日

横浜銀行、北陸銀行、北海道銀行、七十七銀行、東日本銀行と 次世代SFA・CRM／融資審査システムの開発着手について

NTTデータフォース株式会社

エヌ・ティ・ティ・データ・フォース株式会社(代表取締役社長:小松 正人、以下「NTTデータフォース」)は、株式会社横浜銀行(代表取締役頭取:大矢 恭好)、株式会社北陸銀行(代表取締役頭取:庵 栄伸)、株式会社北海道銀行(代表取締役頭取:笹原 晶博)、株式会社七十七銀行(代表取締役頭取:小林 英文)、株式会社東日本銀行(代表取締役頭取:大石 慶之)の5行(以下「MEJAR5行」)が新たに共同利用予定である次世代SFA・CRM／融資審査システムの開発に株式会社電通国際情報サービス(代表取締役社長:名和 亮一、以下「ISID」)と共に着手しましたので、お知らせします。

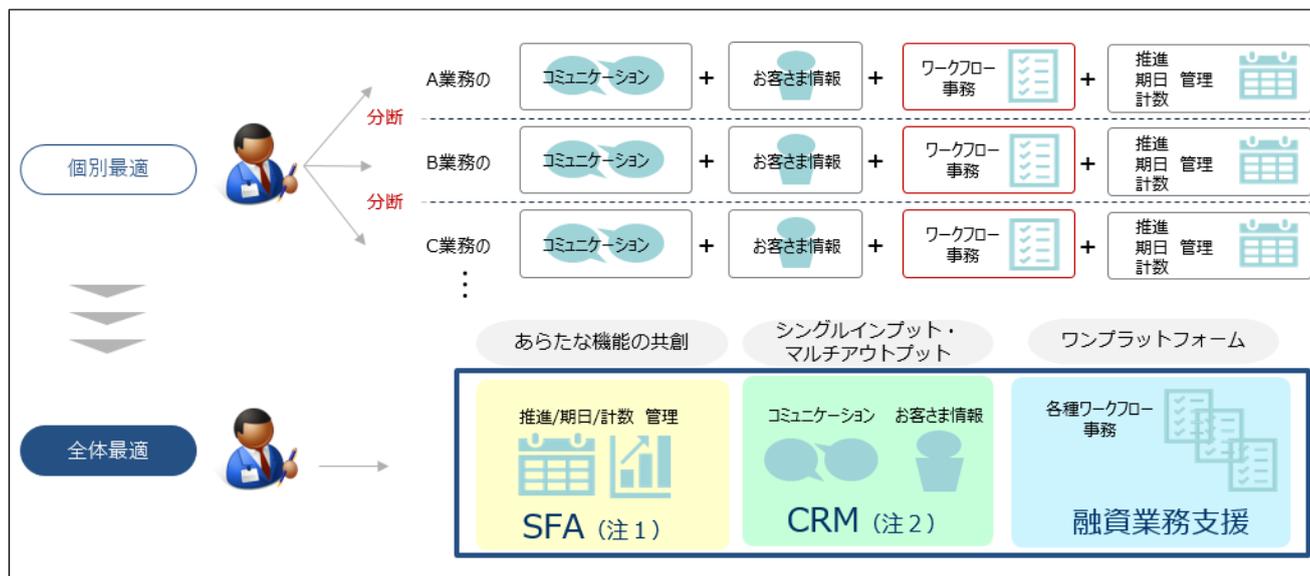
地域金融機関をとりまく経営環境は、人口減少による資金需要の減少や低金利環境の継続、他業態からの参入による競争激化などから近年厳しさを増しており、多様化する顧客ニーズに対応しつつ、収益力の向上や合理化・効率化に繋げる仕組み作りがこれまで以上に重要となっています。

NTTデータフォースは、これまでに培った金融ノウハウと高度な技術力を背景に、基幹システム、部門システムにおける開発・運用・保守工程のアウトソーシングを担っております。また、MEJAR5行の共同利用システムにも携わっており、それらを背景に、情報戦略を基盤とした新規事業の創造や新規システムの生成など、お客様とともに新しい価値を生み出す取組みを行っております。

今般、渉外業務における提案力向上・営業力の底上げならびに当該業務の合理化・効率化を目的に、渉外業務改革を実現する「次世代SFA・CRM／融資審査システム」をMEJAR5行で共同構築することに合意し、開発に着手しました。

本システムの稼働により、MEJAR5行における「顧客情報活用の高度化」、「業務の全体最適化」の実現を目指します。

なお、「次世代SFA・CRM／融資審査システム」の稼働は、2024年を予定しております。



【次世代SFA・CRM／融資審査システムのコンセプト】

1. ISIDとMEJAR 5行の知見を活用しあらたな機能を共創

ISIDは、独自の融資業務統合ソリューションを有しており、これまでのソリューション提供を通じて培った融資業務ノウハウとそのシステム開発実績が豊富です。今回、ISIDとMEJAR 5行の知見を活用し、従来の『顧客管理』『融資審査』にかかわる業務プロセスの機能に加え、『営業支援』の強化を目的としたあらたな機能を共創します。これにより、渉外活動の『量』『質』の向上が可能となります。

2. シングルインプット・マルチアウトプット/『顧客』情報起点の実現

顧客情報の重複入力や連携不備をなくし、1回の情報入力で様々なデータ／帳票に自動反映が可能なシングルインプット・マルチアウトプットを実現します。また、融資業務や営業管理など『業務』起点の個別最適を重視した仕組みから、『顧客』情報を起点に業務を横断的に捉えることができる、全体最適のシステムを構築します。これにより、顧客情報の更新や検索にかかる負荷を低減することに加え、顧客ニーズに対してきめ細やかな対応や最適なサービス提案が可能となります。

3. アマゾン ウェブ サービス(以下「AWS」)上にSFA・CRM・融資審査システムをワンプラットフォームで構築

これまで複数のシステム上で個別に実現していた『営業支援』『顧客管理』『融資審査』の業務プロセスの機能を、AWS上にワンプラットフォーム型のシステムとして構築します。これにより、個人・法人を含む顧客に関わるあらゆる情報を一元管理することが可能になるとともに、AWS上の他サービスとの連携が容易になることから、適切なタイミングで付加価値を付けた情報を利用するなど、渉外業務の高度化・効率化が可能となります。

※アマゾン ウェブ サービス、AWS は、米国および/またはその他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

製品・サービスに関するお問い合わせ先

NTT データフォース

営業本部:本間、檜木、柴山

TEL:045-478-6414